

横須賀市立市民病院を受診された患者さんへ

当院は、下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。希望されない場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

1、研究課題名

レニン・アンジオテンシン系抑制薬の COVID-19 感染症重症化の関連性に関する調査研究

2、当院の研究責任者（所属）

坂 賢一郎（循環器内科）

3、研究の対象

当院に入院した 18 歳以上の PCR で COVID-19 と診断された症例

4、研究期間

2020 年 1 月 1 日～2022 年 7 月 31 日

5、研究の目的・方法

診療記録を調査し、降圧薬として普及しているレニン・アンジオテンシン系阻害薬内服の有無と COVID-19 患者さんの予後の関係を調べる。

6、研究に用いる試料・情報の種類

多施設共同研究である。国立研究開発法人国立循環器病研究センターでの倫理委員会の指示・決定通知書が発行されている。

診療録に基づく観察研究である。

年齢、身長、体重、体温、血圧、脈拍、内服薬などの基本的データに加え、入院中の肺炎の重症度も診療録から集積し解析する。

7、検体、試料、データ等の保存・管理方法

【国立研究開発法人国立循環器病研究センターでの情報管理システム】

研究情報（電子データ）は、研究責任者の責任のもと、国立循環器病センターの情報セキュリティポリシーを遵守し管理する。具体的には、研究情報を保管する腎臓・高血圧内科

部長室のパソコンについては以下の措置を実施する。

- ・ウイルス対策ソフトの導入と最新化
- ・研究責任者が許可した研究者のみが利用可能とするための、ID とパスワードによるアクセス制限の実施

多施設共同研究に携わる施設の研究情報が管理される場合は、管理組織の情報セキュリティポリシーをはじめとする規定を遵守する。

【当院での情報管理システム】

研究代表者、研究責任者は、定められた方法に従い、本研究に関連する記録を本研究の終了について報告された日から 5 年を経過した日、又は本研究の結果の最終の公表について報告された日から 3 年を経過した日のいずれか遅い日まで適切に保管する。紙媒体の記録は施錠できる保管庫で、電子媒体の記録はインターネットから独立したパソコンにパスワードをかけて保管する。本研究で得られた情報のうち、研究代表者又は研究責任者が保管する記録の保管場所は、横浜市立大学附属市民総合センター心臓血管センターとする。この期間が終了後以降、データについてはハードディスクの消去、記録メディアの破壊を行い、紙データについてはシュレッダーを用いて破棄する。

8、お問い合わせ先

本研究に関するご質問等ございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

横須賀市立市民病院

坂 賢一郎（循環器内科）

住所：〒240-0195 神奈川県横須賀市長坂 1-3-2

電話：046-856-3136